

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホーム全体、又はユニットで具体的な目標を立て評価し合うチャンスを作ってはどうか。	ホーム全体の目標 (口腔ケア) それぞれの利用者の口腔内の状態に合わせたケアをスタッフ1人ひとりが確実に提供できるようにする。	(口腔ケア) プライムケアの協力も得て、勉強会を開き意識の向上を図る。	6ヶ月
			(人材育成) 自分の持てる力をパワーアップしましょう。	(人材育成) 各種研修を利用して、各自の能力アップを図る。	6ヶ月
2	9	利用者の思いをメモに残して、少しでもたくさんの本人語録を書き留めておく。	利用者の思いが残るよう、その時の言葉をメモし、1年間のまとめシートを作る。	経過記録用紙に「心に残る言葉」欄を入れ、現場に付箋を常備し、利用者の言葉をその都度付箋に書き留め、「心に残る言葉」欄に貼布する。	6ヶ月
3	3	運営推進会議の結果が十分に活用させていない	不参加の方へもホーム運営に関心を持って頂けるように働きかける。	詳細記録とは別に内容をまとめシートを作り、後日送付して報告する。	2ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。